

第104回例会

「トガル」ための評論対話リターンズ

—ALCE Web マガジン「トガル」 特集「トガル」ための100作品まで後77作品—

■ 日時 ■

2025年8月11日(月・祝) 21:00~23:00

オンライン開催 (Zoom)

※参加費無料 要事前申込

お申込は[こちら](#)から

※非会員の方もご参加になれます。



[ALCE Web マガジン「トガル」](#)では、特集として「[「トガル」ための 100 作品](#)」の掲載を継続しており、現在までに 23 作品が「トガル」誌上で紹介されています。本特集では、広くことばの教育に携わるみなさまから「トガル」ためにおすすめの作品(本、漫画、映画、演劇、演芸、楽曲、芸術作品等)を挙げていただいたうえで、その結果を「トガル」ための 100 作品として誌上で公開する予定です。そのため、現在、「トガル」誌上で「トガル」ための 100 作品を収集するための[アンケート](#)を実施中です。アンケートの質問は次のとおりです。

- ・自分がことばの教育を行ううえで、影響を受けた作品(本、漫画、映画、演劇、演芸、楽曲、芸術作品等)を教えてください。可能であれば、どのような影響を受けたかもお書きください。
- ・ことばの教育に携わる人として、読んでおく／観ておく／聴いておくことを勧めたいと思う作品(本、漫画、映画、演劇、演芸、楽曲、芸術作品等)があれば、教えてください。可能であれば、読んでおく／観ておく／聴いておくことを勧めたいと思う理由もお書きください。

本例会では、この特集の連動企画として、ことばの教育に携わる者としての自身にとって重要な作品を媒介にお互いの言語教育観に関し対話する機会を設けることを目的に、「トガル」ための評論対話を開催します。なお、本企画は[第 87 回](#)、[第 93 回](#)、[第 98 回](#)例会に続く第 4 弾となります。

言語文化教育研究学会 企画委員会

Email : project@alce.jp



評論対話とは

「評論対話」とは、自身の価値観や生き方に深い影響を与えた作品を媒介に対話する活動です。対話者たちがおすすめ作品を持ち寄り、1人5分の持ち時間で紹介した後、対話者と観客でどの作品を一番読みたく／観たく／聴きたく／体験したくなったかを話し合います。

※本「評論対話」を企画するにあたり、[知的書評合戦ビブリオバトル](#)を参考にしました。

求む！ 対話者

本例会では、ことばの教育に携わる者としての自身にとって重要な作品を持ち寄り、その作品の魅力を紹介する対話者を募集しております。なお、評論対話でご紹介いただく作品は、本に限りません。本以外の作品（漫画、映画、演劇、演芸、楽曲、芸術作品、ゲーム等）のご紹介也大歓迎です。

対話者として参加を希望される方は、こちらの[アンケート](#)にご回答のうえ、「コメント」欄に「対話者希望」と明記し、紹介したい作品をお書きください。折り返し、ALCE 企画委員会より詳細をご連絡いたします。

